

兵庫県臨床心理士会 第55回 研修会

テーマ

## 「コロナ禍における心理臨床～当たり前でない日常に寄り添う～」

タイトル『精神保健福祉センターの取り組み』

兵庫県精神保健福祉センター

中谷 恭子

- 1 簡単な自己紹介
- 2 兵庫県精神保健福祉センターをご存知ですか？
- 3 新型コロナウイルス感染症対策の1年を振り返って
- 4 医療（病院等）保健（健康福祉事務所）現場で  
人との距離が、格差や偏見、孤独を生む
- 5 コロナ禍で大きく変わった日常
  - 5-1 定まらない「ニューノーマル」
  - 5-2 安全と安心の狭間で  
分からないままのオンライン利用・判断を迫られるワクチン接種等
- 6 自殺者数の増加  
どうすれば絶望してもなお生きていけるのか  
答えのない問いに向き合うために**臨床心理士**が出来ることは